

## 令和5年度第2回北名古屋市行政改革推進委員会 会議録

### ○ 会議概要

#### 1 市長あいさつ



#### 2 諮問

##### <事務局>

【資料1 北名古屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂の骨子（案）について説明】

##### <A委員>

市の基本目標3に保育・教育におけるDX推進とあるが、少しイメージがわからない。

##### <事務局>

保育園の見守りににおけるICTの活用について検討中。委員ご指摘のとおり目的が子育て支援なのか街づくりなのか整理できていない点については、今後検討していく。

##### <会長>

北名古屋市での保育園の入園判断のAIの活用状況は。

##### <事務局>

AIによる自動判定は未導入。保育園の事務や保護者の利便性の向上という視点で国の交付金を視野に入れつつICTを取り入れていきたいと考えている。

##### <事務局>

保育園の入園事務で一番手間のかかる部分についてはAI-OCR及びRPAの活用により大分省力ができている。

##### <B委員>

出産、保育の事務についてマイナンバーとの紐づけは進んでいるのか。

<事務局>

医療の分野では紐づけが進んでいるが、保育の分野ではこれから。

<C委員>

市内には、出産ができる病院が一つしかない。市内で安心して出産できることは大事なことだと思うが、市としてなにかできることがあればよい。

<事務局>

所管課に確認し有効な施策があれば検討していく。

<C委員>

基本目標4の公共交通の強化について、市の公式LINEでも既に来たバスとの連携ができているが入力項目が多く利用者が限られる。もう少しレベルを下げたり、PR活動によって市民に使っていただけるようになるのでは。

<D委員>

DXについて、市が政策を実行していく中で、高齢者や情報弱者等の取り残される可能性のある人たちへの配慮をお願いしたい。

<E委員>

外国人が増えていることについて、在留資格であるとか、高度専門職、婚姻等どのような理由で増えているのか分析が必要。

火葬場がないことも本市の課題。他の市町に行くのは市民の負担になるので、いずれ検討が必要では。

また、盛んにLGBTQが言われている中、パートナーシップ制度についての議論も必要。

<市長>

火葬場に関しては、紳士協定の中で豊山町に設置することになっていたが、現実には厳しい。市内に設置するのも難しいが、大規模災害等への対応を考慮すると検討していかなければならない。

LGBTQについては、これから愛知県が取り組んでいくと聞いているので、県の取り組みをみながら市としてどのような対応が必要か考えていく。

<F委員>

北名古屋市デジタル田園都市構想の田園というイメージがどのようなも

のか。

<事務局>

田園というと緑豊かな田園をイメージするが、ここでいう田園は大都市を中心としてその周りに郊外型都市があり、それぞれがネットワークで繋がるイメージとなる。

<F委員>

安全な暮らしという点では、防災・防犯も必要な視点。今だとDXの活用もしやすいと思われる。

<会長>

防犯のベースは面識社会の再構築にある。また、これは共創によるまちづくりにつながっていくもの。DXを推進していくと同時に面識社会も大事にしていくべき。

<C委員>

オレオレ詐欺の注意喚起のLINEは頻繁に送られてくるが、一番必要な人に届いていないことが課題。

<市長>

来年度に市ホームページの刷新と市公式LINEの機能拡張を予定。現在市民の10%しか市公式LINEの登録がないが今度の市民説明会の機会を利用して登録を増やしていきたい。

<D委員>

今年、地区の組長をやっていて地域の実情について知ることができた。その中で地域の高齢者の他、立場の弱い人に必要な情報がちゃんと伝わっているか心配になった。市と自治会のかかわりが大事になる。

<G委員>

北名古屋市に全く新しい人が来るイメージがない。名古屋にも大変近く利便性はとてもよいのもっと注目されて良いと思う。

<会長>

子育て世代を呼び込むようなプロモーションが必要では。そこにDXを活用することもできる。

3 報告

<事務局>

【資料2 令和5年度 市民説明会～新しい北名古屋市の実現にむけて～  
について説明】

<C委員>

東庁舎分館とはどこのことか。

<事務局>

総合体育館北側の細長い建物。現在、家庭支援課と学習支援施設（パレット）が使用中。元の保健センター。

<会長>

都市計画税については関心が高いのでは。

<事務局>

まだ検討状況とのことなので、あまり反応は聞いていない状況。

<D委員>

今年は、当日の質疑応答はあるか。

<事務局>

今年は時間を設ける予定。

<市長>

市民説明会とは別に、本年度は対話集会も実施しているので5名以上の団体で応募して頂きたい。

<会長>

都市計画税とかごみ処理費用の話など市民の負担が増える話もあるので、予算の使い方等しっかりと市民に説明していく必要がある。

<B委員>

昨年、借地の多さにおどろいたところであるが。解消に向け少しずつでも進んでいる説明があるとよい。

<市長>

説明会のやる意味を市民にわかっていただきたい。1に行政の透明化、2に説明責任、3にインクルージョンということで市民参加型をわかっていただくために説明会をおこなう。借地も都市計画税もしっかりと説明していきたい。

#### 4 その他

##### <事務局>

委員の改選について説明。

【閉会】